

(財団) 検査ニュース



平素より、佐賀県健康づくり財団 佐賀県健診・検査センターの業務にご協力及びご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

今回は、「血液培養ボトルの容器の変更」についてご案内いたします。

なお、財団ホームページ(検査ニュース)にも掲載していますので、ご参照ください。

佐賀県健康づくり財団
佐賀県健診・検査センター

■■ 血液培養ボトルの容器の変更について ■■

この度、現行の血液培養ボトルの容器が販売中止となりましたので、在庫がなくなり次第、新容器に随時変更してまいります。

なお、販売価格の変更はございません。

	好気		嫌気	
現行/変更後	現行	変更後	現行	変更後
ボトルタイプ	SA ボトル	FAPlus ボトル	SN ボトル	FNPlus ボトル
容器栓の色				

● ボトル変更による改善点

- 1) 新世代の吸着ビーズ採用による抗菌薬の迅速中和・陽性検出率向上
- 2) 培地組成改善による検出時間の短縮
- 3) ガスバリア性を考慮した3層構造によるボトル強度と耐久性の向上

● 血液培養採取の注意事項

- 1) 採血のタイミングは悪寒、戦慄が現れた際が適しており、抗菌薬投与前の採取が推奨されています
- 2) 動脈血・静脈血のどちらを検体としても実施可能ですが汚染頻度の低い静脈血が推奨されています
- 3) 異なる部位での2セット以上の複数セット実施が推奨されています
- 4) 汚染防止のため、アルコール綿での消毒は表皮の汚れ皮脂をしっかりと除去するようお願いいたします
- 5) 採血量は10mL ずつ嫌気(FNPlus 橙色)、好気(FAPlus 黄緑色)の順に分注し静かに転倒混和します
- 6) 採血後、輸送までは室温保存とし、すみやかに提出してください

ご不明な点がございましたら、細菌検査室へご相談ください。

佐賀県医師会会員医療機関の先生方の身近な検査室として診療を支援いたします。
ぜひ、検体検査は当財団検査センターのご利用をお願いいたします。